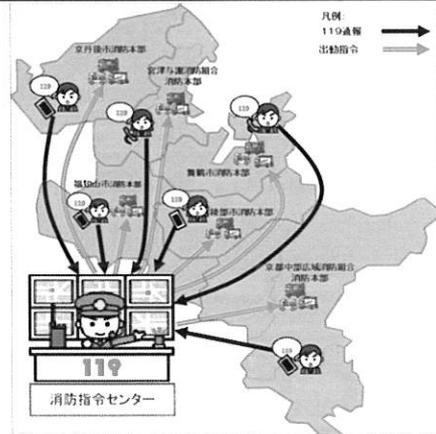


府内6消防本部管内の119番通報を一括受信し、地域の安心・安全を共に守る
「京都府中・北部地域消防指令センター」の運用開始

開所式：3月23日（土）14時～



京都府福知山市において、京都府中・北部地域の6消防本部（福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合、宮津与謝消防組合）が共同で整備した「京都府中・北部地域消防指令センター」の開所式を3月23日に開催します。（運用開始日は4月1日）

京都府中・北部地域消防指令センター開所式

- ① 日時
2024年3月23日（土）14:00～
- ② 場所
福知山市消防防災センター 2階 防災研修室及び指令センター
（福知山市東羽合町46番地の1）
- ③ 主催
福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合、宮津与謝消防組合
- ④ 出席者
(1) 京都府知事
(2) 福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合、宮津与謝消防組合 各議会議長
(3) 京都府消防長会 会長・副会長
(4) 福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合、宮津与謝消防組合 各市長・管理者
(5) 福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合、宮津与謝消防組合 各消防長
- ⑤ 式概要
(1) 式辞
福知山市長 大橋 一夫
(2) 来賓祝辞
京都府知事 西脇 隆俊
福知山市議会議長 田淵 裕二
(3) 指令センター共同運用概要報告
(4) テープカット
(5) 機器説明及び模擬訓練
(6) 施設見学

指令センターの概要

① 共同運用の効果

(1) 応援体制の強化

情報の共有化が可能となり、大規模災害時に迅速な応援体制が図れ被害を最小限度に抑えることができます。

(2) 行財政面の効果

共同で整備することにより、単独整備と比較して整備費や維持管理費等が削減できます。

(3) 人的面の効果

共同運用により、指令業務を行う職員が減員され、警防・予防への配置換えにより現場対応の強化が図れます。

② 管轄市町(7市3町)

福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合(亀岡市、南丹市、京丹波町)、宮津与謝消防組合(宮津市、伊根町、与謝野町)

・面積:3230.56Km²

・人口:409,836人(令和2年国勢調査人口)

③ 職員数

各消防本部から派遣された24名が勤務します

【内訳】

・毎日勤務者 3名(センター長、システム管理担当者2名)

・交代勤務者 21名(7名×3部)

【各消防本部派遣人員数】

福知山市	舞鶴市	綾部市	京丹後市	京都中部 広域消防組合	宮津与謝 消防組合	合計
5名	5名	2名	3名	7名	2名	24名

④ 施設

福知山市消防防災センター2階の一部約340m²を改修し指令センターとして使用します。

【内訳】

・指令センター(約120m²)

・事務所

・食堂

・仮眠室(8部屋)

・トイレ

・シャワールーム

⑤ 高機能消防指令システムの構成

・指令台3台、指揮台1台を配置(最大16回線まで緊急通報を受信可能)

・各台は4画面構成(自動出動・地図・支援情報・多目的)、手書き入力機能を装備し、聴取した内容等を現場出動車両にデータ送信することができる。

・スマートフォンで撮影された映像を指令センターで確認できるLive119システムを導入

【本件に関するお問合せ(主催)】

福知山市消防本部 通信指令課 共同運用係(京都府中・北部地域消防指令センター)担当：鳴戸

TEL：0773-22-2601 FAX：0773-22-0095

E-mail：chuhoku-sirei119@city.fukuchiyama.lg.jp